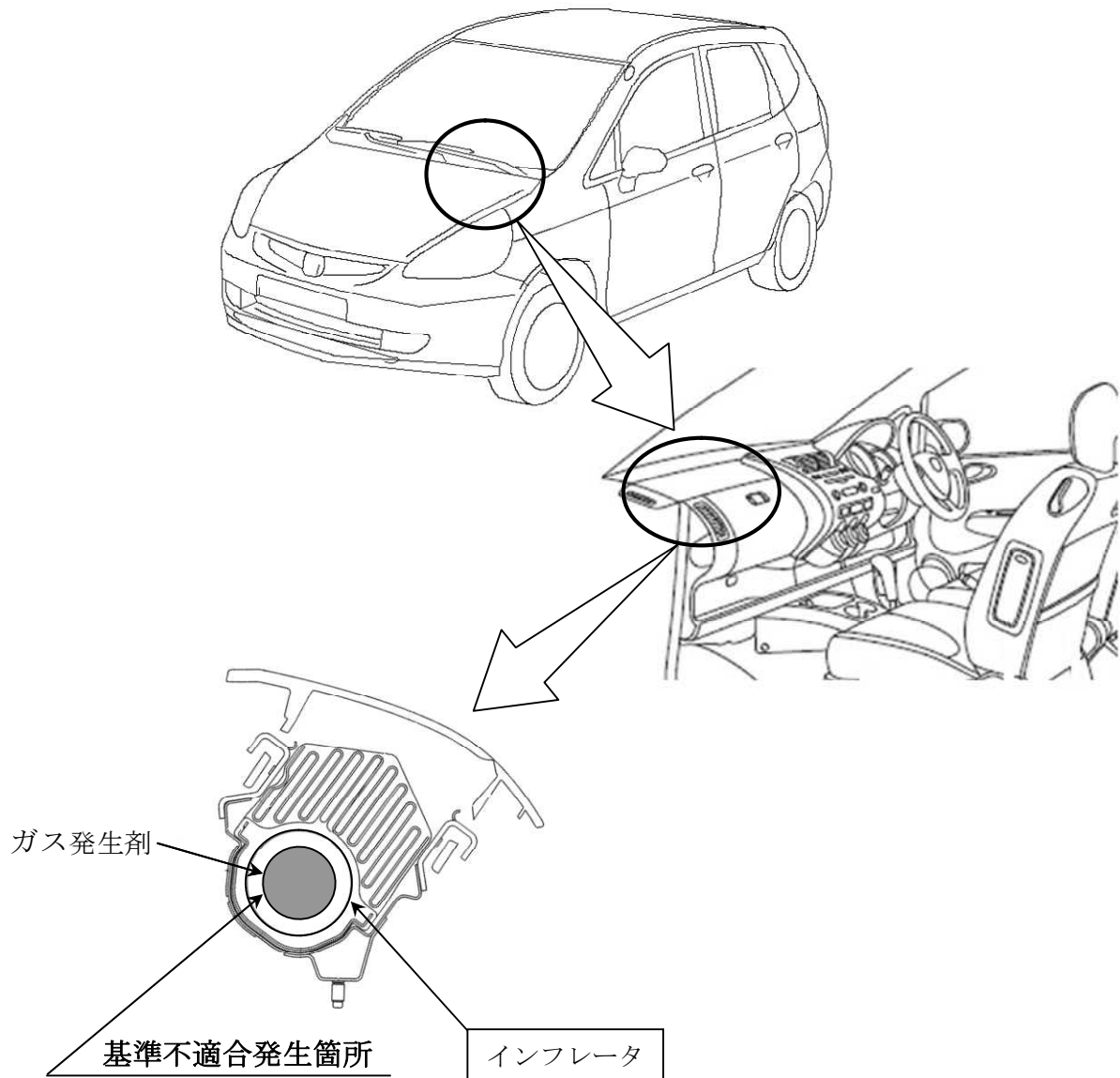


改善箇所説明図



助手席側のエアバッグのインフレーター（膨張装置）において、環境温度および湿度変化の繰り返しによりガス発生剤が劣化することがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター内圧が異常上昇して、インフレーター容器が破損するおそれがある。

改善の内容

全車両、助手席側エアバッグのインフレーターを対策品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：助手席側ドアストライカー上側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。